

リヤスポイラー 取付要領書

設定型式: A2###A-GB## / A2###S-GB 設定グレード: 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なってください。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮してください。また、部品に傷を付けない様に取り扱いに注意して作業を行なってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意してください。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施してください。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なってください。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂してください。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- リヤスポイラーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。
(PACプライマーN-200を本品に添付)

- (重要)** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- (重要)** ■ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- (重要)** ■ 両面テープの圧着を十分に行ってください。49N (5kgf/cm²) 以上

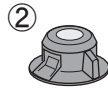
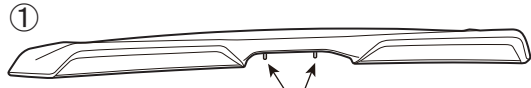
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスポイラーが、車両に確実に貼り付けされているか点検してください。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検してください。
- 取り付け完了後、リヤスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け完了後、**24時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。
(両面テープの剥がれ、車両とリヤスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

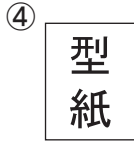


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

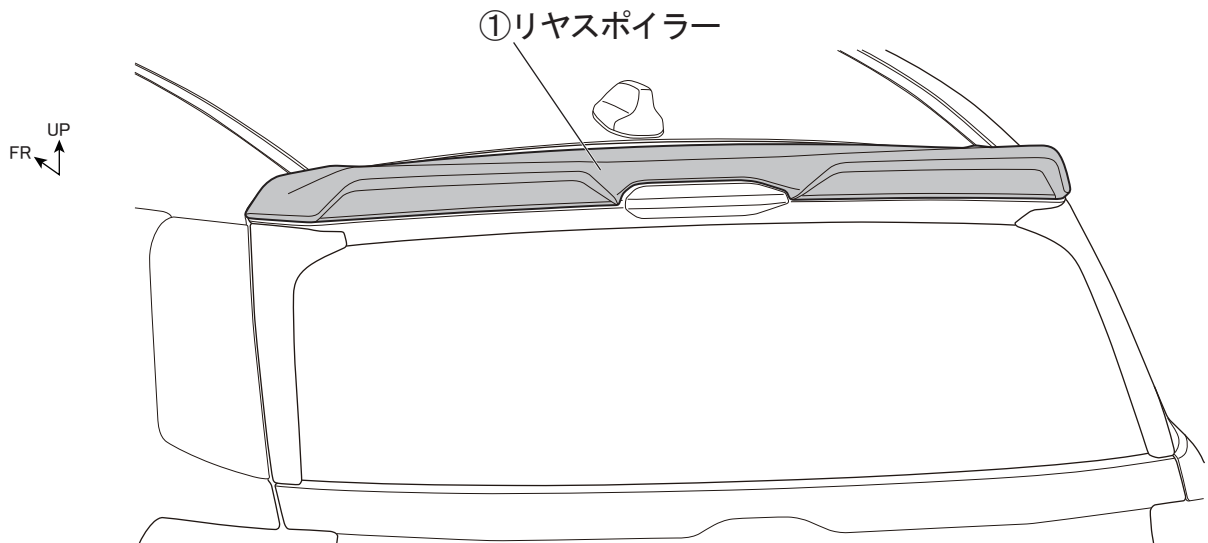


①
ボルト部の保護キャップは作業前に取り外してください。



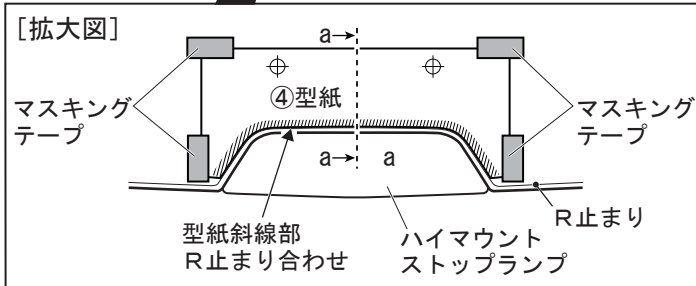
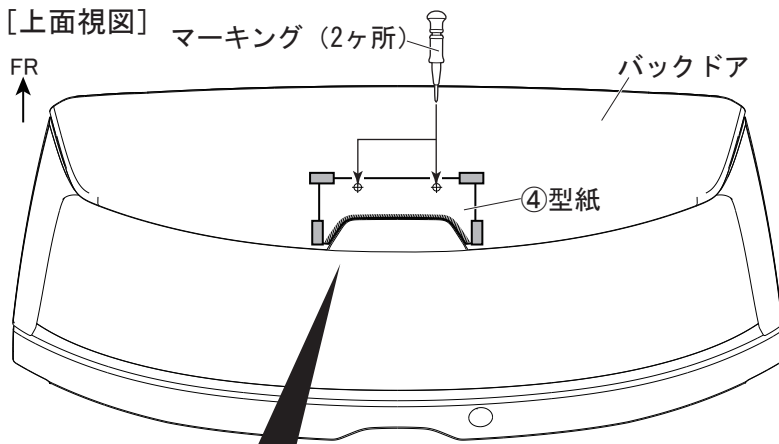
No.	品名	個数
①	リヤスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	PACプライマーN-200	1
④	型紙	1
⑤	取付説明書	1

取付概要



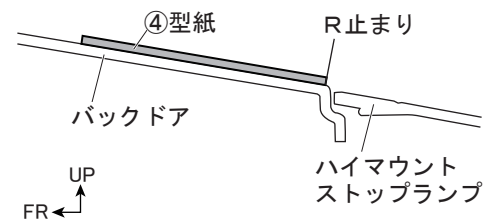
取付手順

I. 取付準備

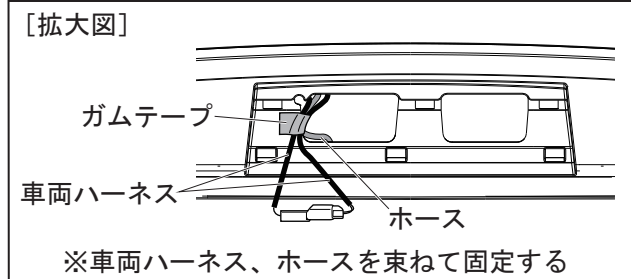
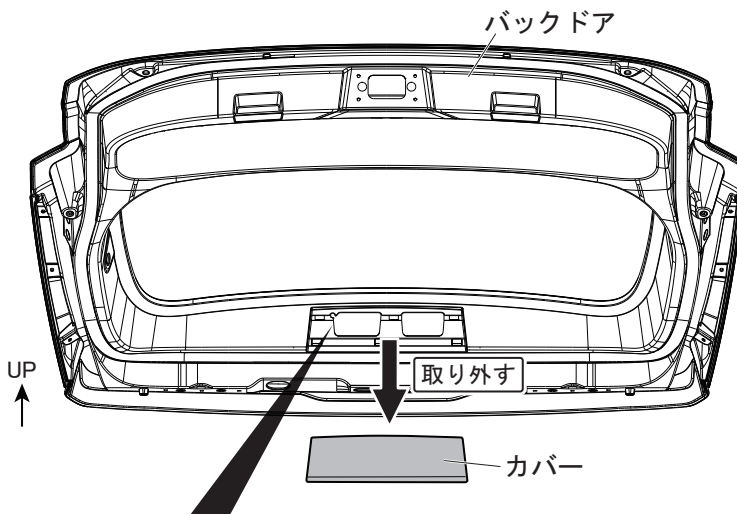


1. 脚立等を利用し、バックドア上面の左図位置に④型紙をマスキングテープ等で固定する。
2. 穴あけ位置をポンチ等を使用し、マーキングする。(2ヶ所)

[a-a断面図]



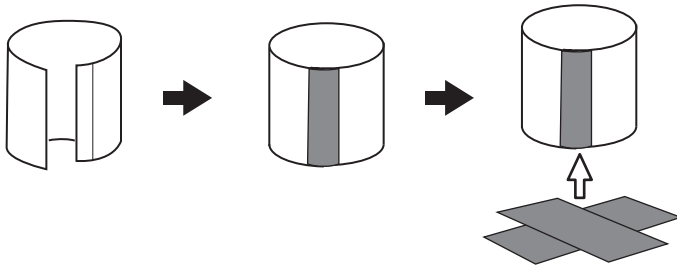
3. バックドアを開け、上部中央のカバーを取り外す。(1ヶ所)
4. 車両ハーネス、ホース類をバックドア開口部の端に寄せてガムテープ等で固定する。(拡大図参照)



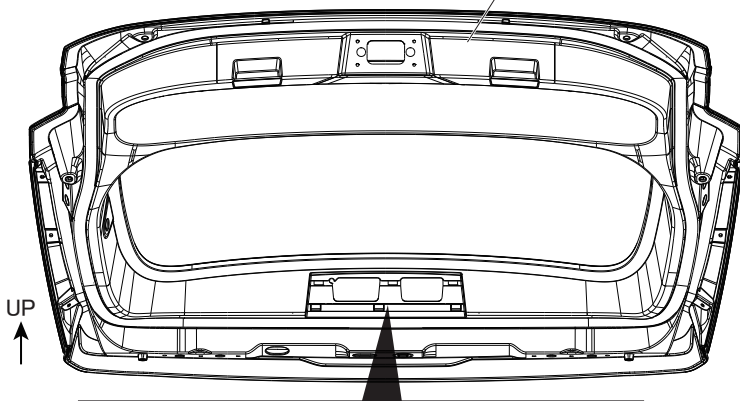
型紙をφ20程度に丸める

マスキングテープ等で固定する

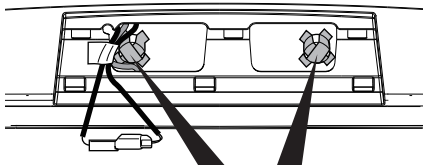
ガムテープ等で片側を塞ぐ



バックドア



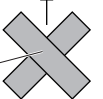
[拡大図]



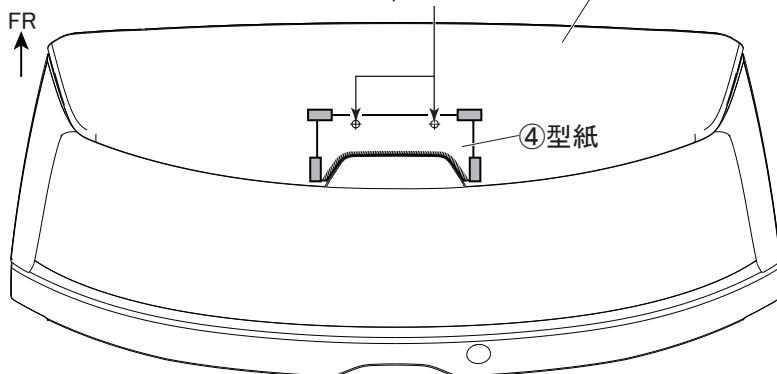
穴開け部裏側に貼り付ける

筒

ガムテープ



[上面視図]



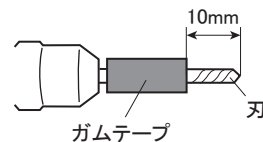
5. 型紙を切り取り、左図要領でφ20程度に丸め、筒形状を作成する。(2個作成)

6. バックドア上部の開口部に作成した筒をガムテープ等で穴開け部裏側(マーキング箇所裏側)に貼り付け、穴開け時の防塵策を施す。

7. バックドアを閉めて上面の④型紙に合わせてドリルで穴を2ヶ所開ける。
(ドリル φ3.0→φ6.0→φ10.0)

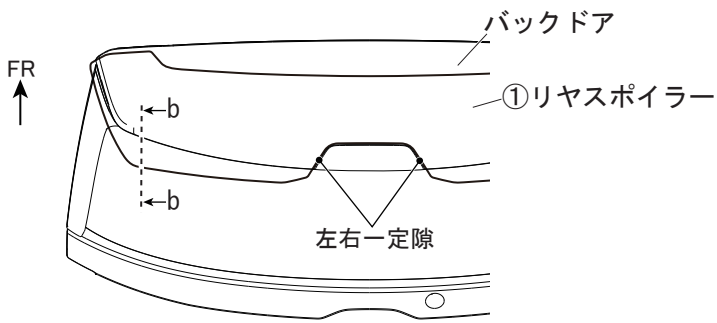
👉 アドバイス

穴開け作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。

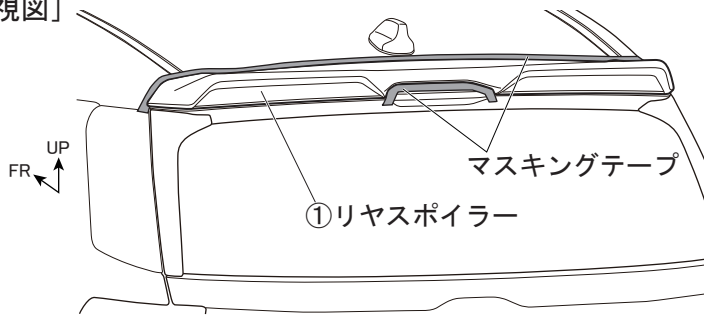


8. 穴周囲のバリを除去し、ガムテープで固定した車両ハーネス、ホース類を元に戻し、防塵用の筒、④型紙を剥がす。

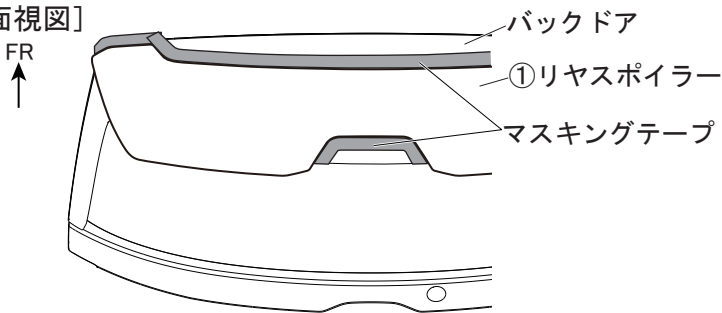
[上面視図]



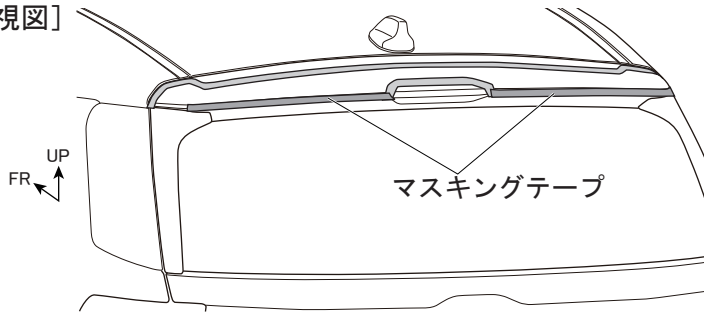
[後面視図]



[上面視図]

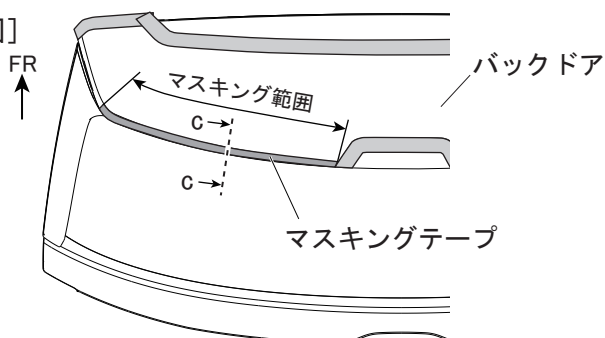


[後面視図]

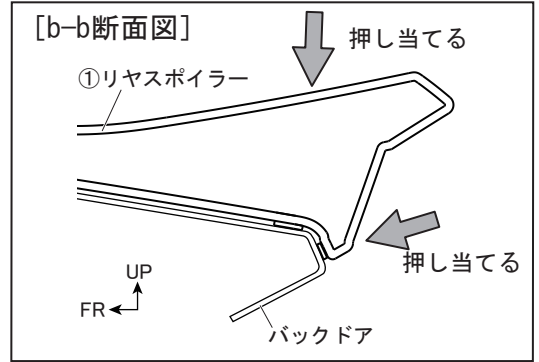


LH図示 ※RHも同様に

[上面視図]



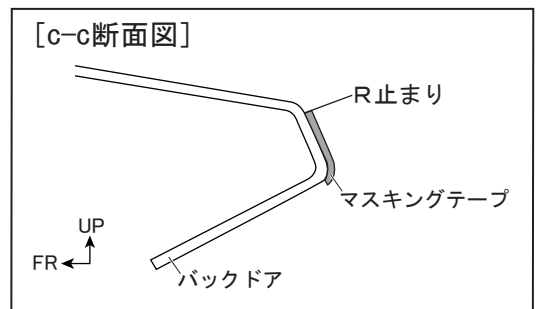
9. ①リヤスポイラーのボルト部2ヶ所の保護キャップを取り外して車両に仮当てし、製品両端を前方向と下側に押し当て断面図を参照して位置決めする。



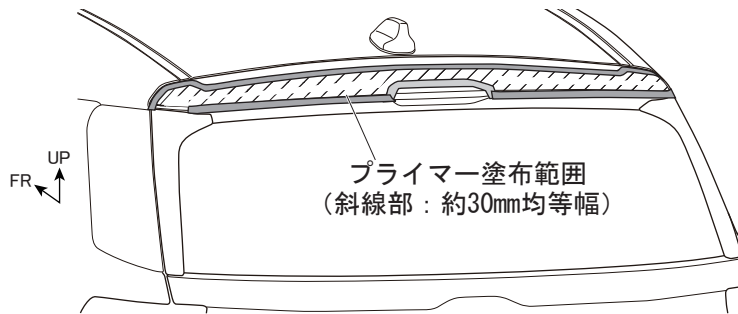
10. 左図を参照し、①リヤスポイラー外周にマスキングテープを貼り付ける。

11. ①リヤスポイラーを取り外す。

12. 左図を参照し、バックドアにマスキングテープを貼り付ける。



[後面視図]



13. バックドアの左図斜線部を脱脂し、③PACプライマー-N-200を塗布する。

アドバイス

- PACプライマー-N-200は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

14. 全てのマスキングテープを剥がす。

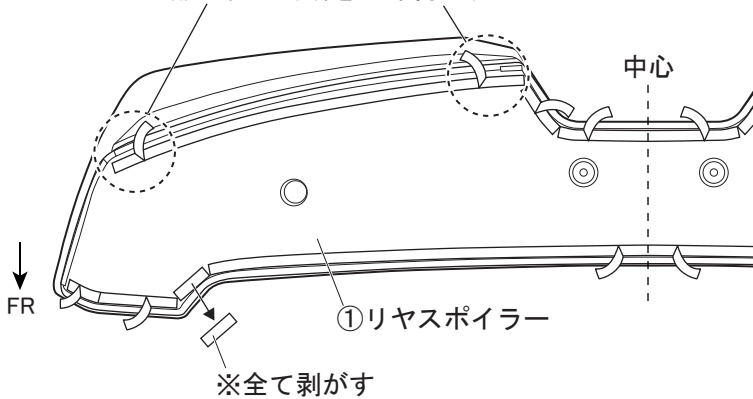
15. 左図を参照し、①リヤスポイラーの両面テープ離型紙左右各7ヶ所を一部剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで貼り付ける。

16. 左図を参照し、①リヤスポイラーの両面テープの離型紙を左右各1ヶ所全て剥がす。

LH図示 ※RHも同様に

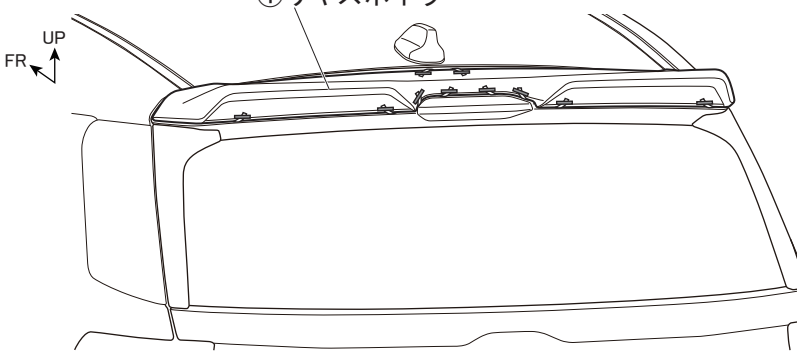
[裏面視図]

離型紙: 両端を一部剥がす



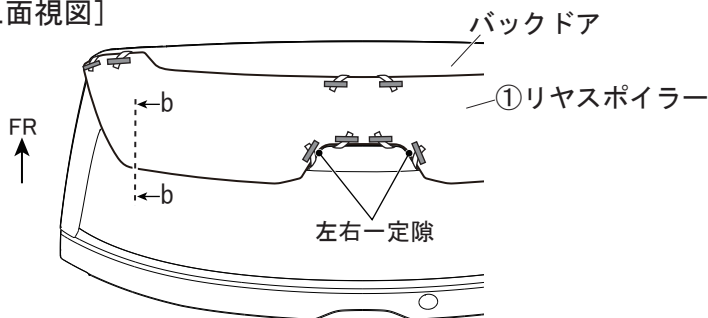
II. 取付け

[後面視図]

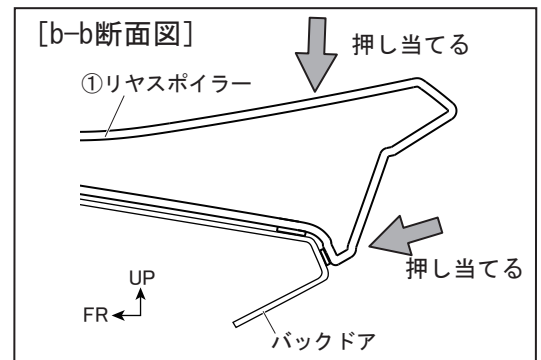


1. ①リヤスポイラーを取付準備同様の手順で断面図を参照して位置決めする。

[上面視図]

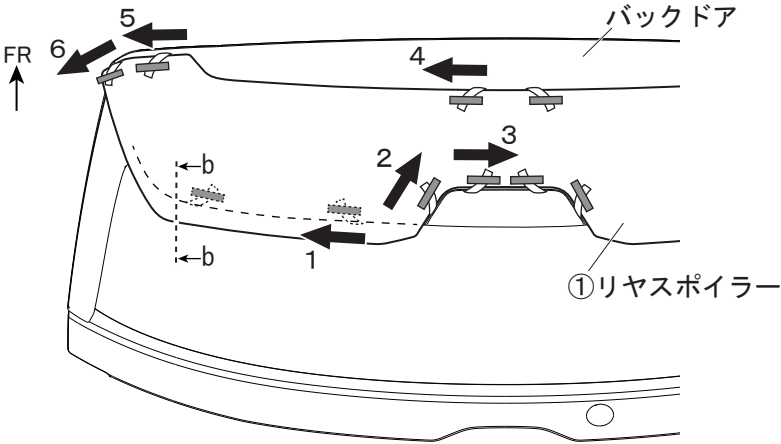


[b-b断面図]

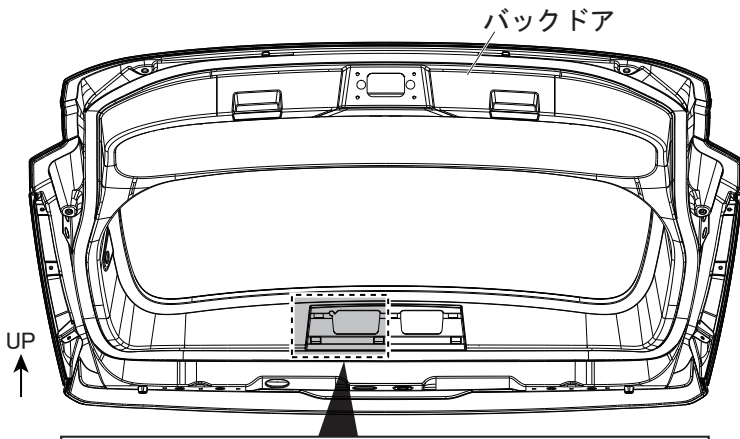
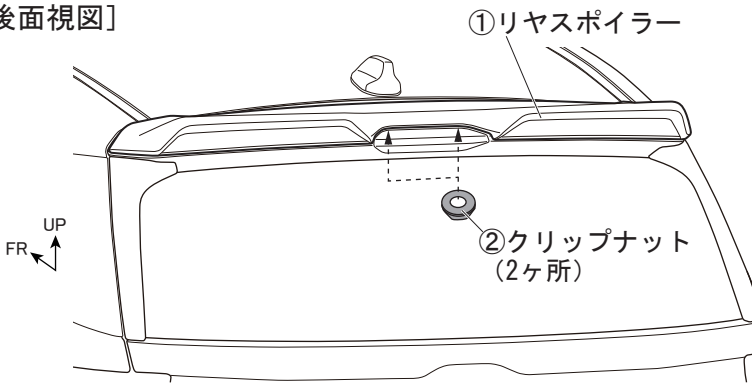


LH図示 ※RHも同様に

[上面視図]

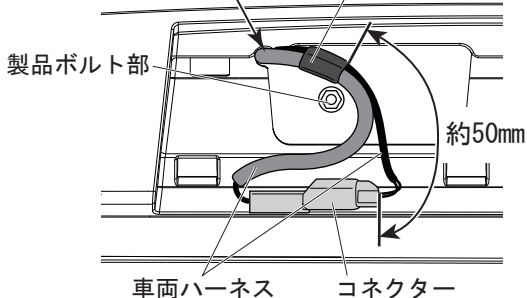


[後面視図]



[拡大図]

※この位置にハーネスが戻っているか確認する。 ビニールテープ (ハーネス固定位置)

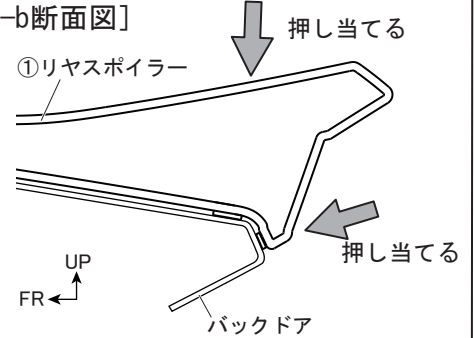


※車両ハーネスが製品ボルト部に干渉しないことを確認し、ビニールテープ等で固定する。

2. 両面テープの離型紙を下記要領で1~6の順に引き抜きながら圧着する。

 - ・ b-b断面箇所を押し当て、離型紙1を引き抜きながら圧着する。
 - ・ 1を引き抜き後、2~6の順に引き抜きながら圧着する。

[b-b断面図]



3. バックドアを開け、内側から②クリップナットを仮締めする。(左右各1ヶ所)

4. 左図を参照し、バックドア上部の開口部の車両ハーネス同士をコネクタから約50mmの位置でビニールテープ等で束ねて固定する。

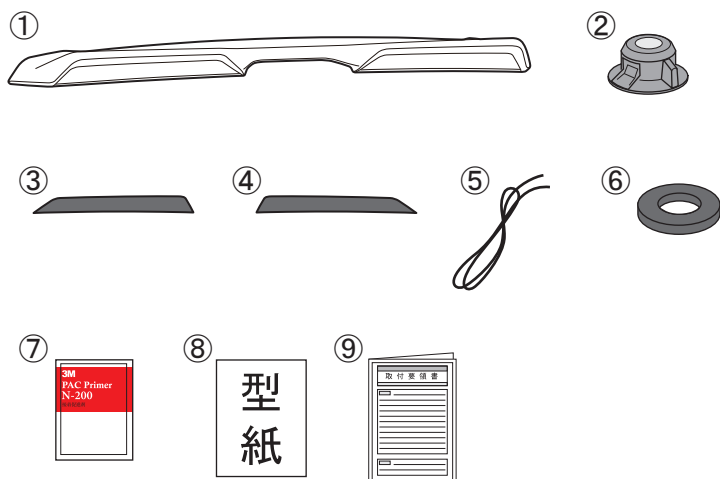
5. ①リヤスポイラーの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープの貼り付け後、3時間以上放置し再圧着する。

6. ②クリップナット2ヶ所を本締めする。

7. バックドア内側上部中央のカバーを取り付け、取り付け作業終了。

リヤスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	黒フィルムRH	1
④	黒フィルムLH	1
⑤	クッションテープ	1
⑥	丸クッション	2
⑦	PACプライマーN-200	1
⑧	型紙	1
⑨	取付説明書	1

リヤスポイラーの塗装

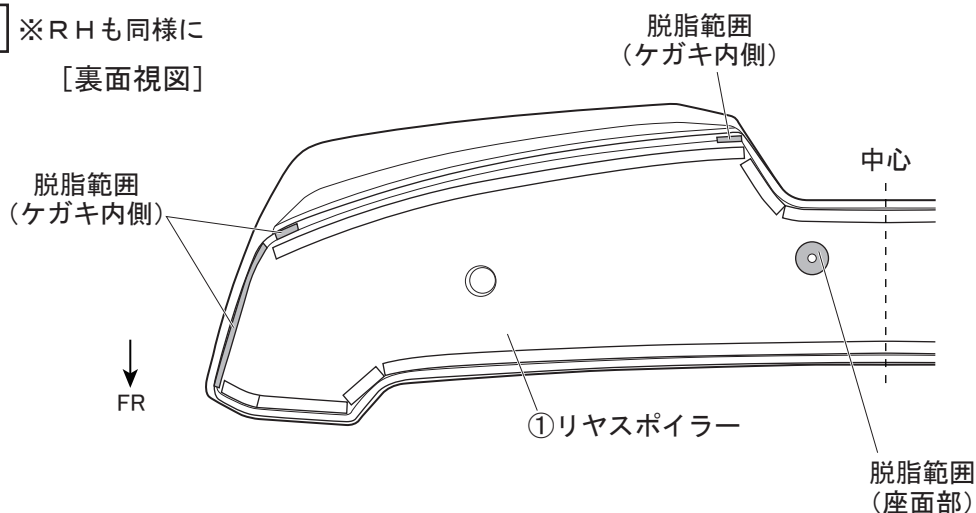
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. 製品に取り付けてある両面テープを全面マスキングする。
3. 上塗り塗装を行う。
※上塗り塗装にはウレタン系を使用してください。
4. 硬化
※硬化温度は、成形樹脂の特性上、必ず60℃以下で硬化させてください。
5. 裏面ボルト部の保護キャップは、塗装後に取り外す。
※塗装する際は、ボルトの保護キャップを付けたまま行ってください。

クッションの貼り付け

1. ①リヤスポイラーの⑤クッションテープ貼り付け部分（ケガキ内側）、⑥丸クッション貼り付け部分（ボルト座面部）を脱脂する。

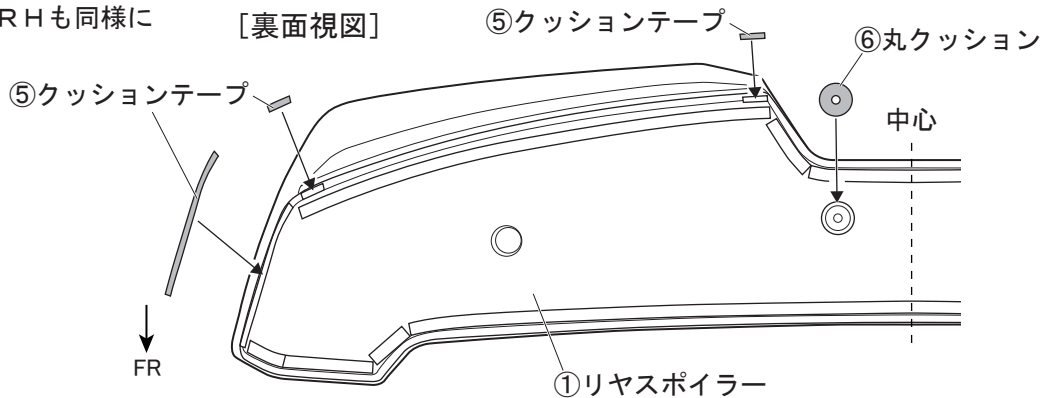
LH図示 ※RHも同様に

[裏面視図]



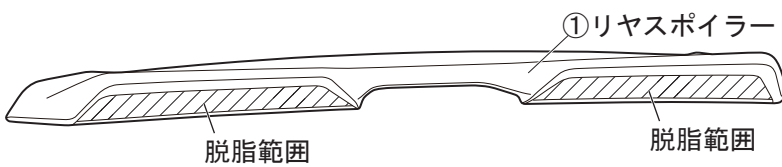
- ①リヤスポイラーに⑤クッションテープ（左右各3ヶ所）をケガキ基準で貼り付ける。
 - ⑥丸クッション（左右各1ヶ所）を①リヤスポイラーのボルト部の座面に貼り付ける。
- ※⑤クッションテープは長めに設定されています。①リヤスポイラー裏面のケガキを基準に適宜カットして使用してください。

LH図示 ※RHも同様に



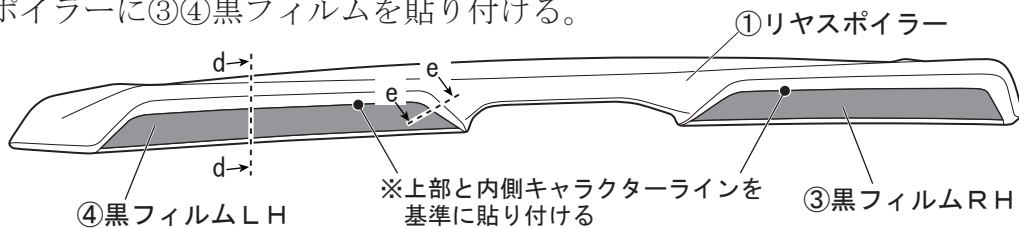
黒フィルムの貼り付け

- ①リヤスポイラーの③④黒フィルム貼り付け部（下図斜線部）を脱脂する。

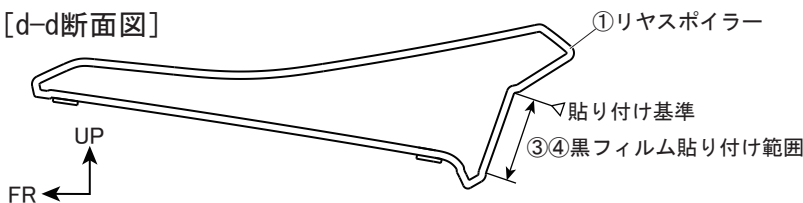


アドバイス
黒フィルムのRH/LHは形状が似ているため、リヤスポイラーに仮合わせしてRH/LHを確認してから貼り付けてください。

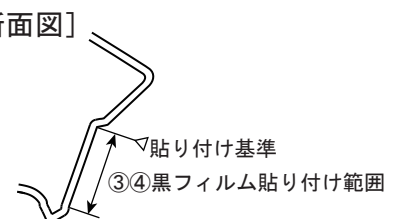
- ①リヤスポイラーに③④黒フィルムを貼り付ける。



[d-d断面図]



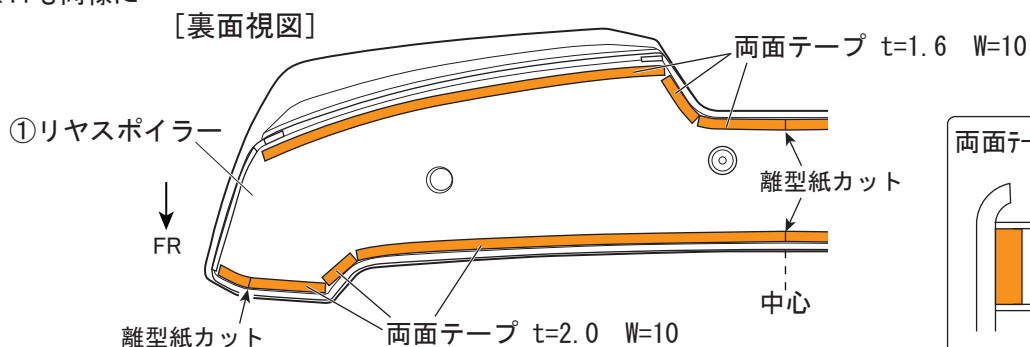
[e-e断面図]



補修キット両面テープ貼り付け

- 補修キットを使用して①リヤスポイラーの再取付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



両面テープ 貼付基準

